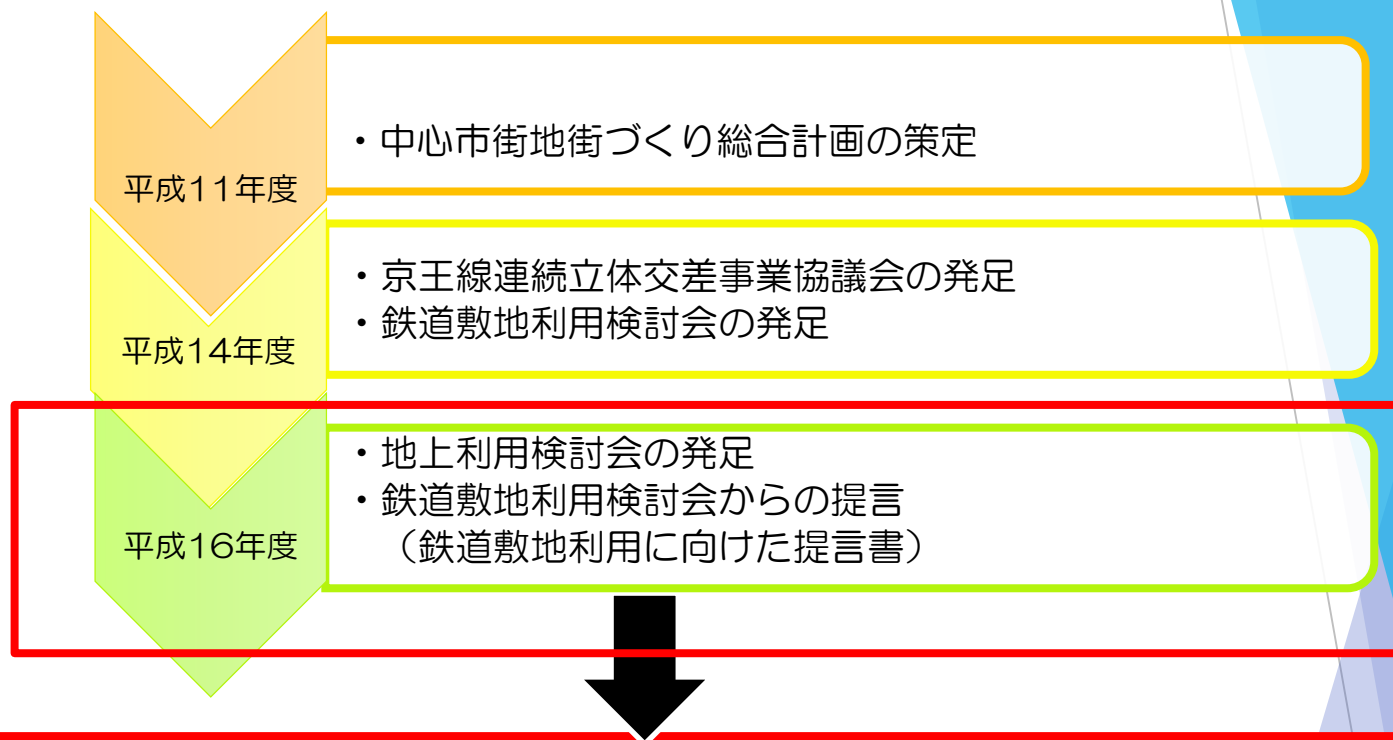


(1) これまでの検討経緯について



○ 鉄道敷地利用検討会からの提言

鉄道敷地利用検討会から、今後の鉄道敷地利用の考えや意見を市民の視点で取りまとめた「鉄道敷地利用に向けての提言書」が提出されました。

鉄道敷地の利用テーマとして

「ゆうゆう街道～つくろう！緑豊かなみんなの空間～」

が、提案されました。



平成18年度

- ・ 鉄道敷地利用に向けての地元勉強会の実施
- ・ 鉄道敷地利用に関する市民アンケートの実施

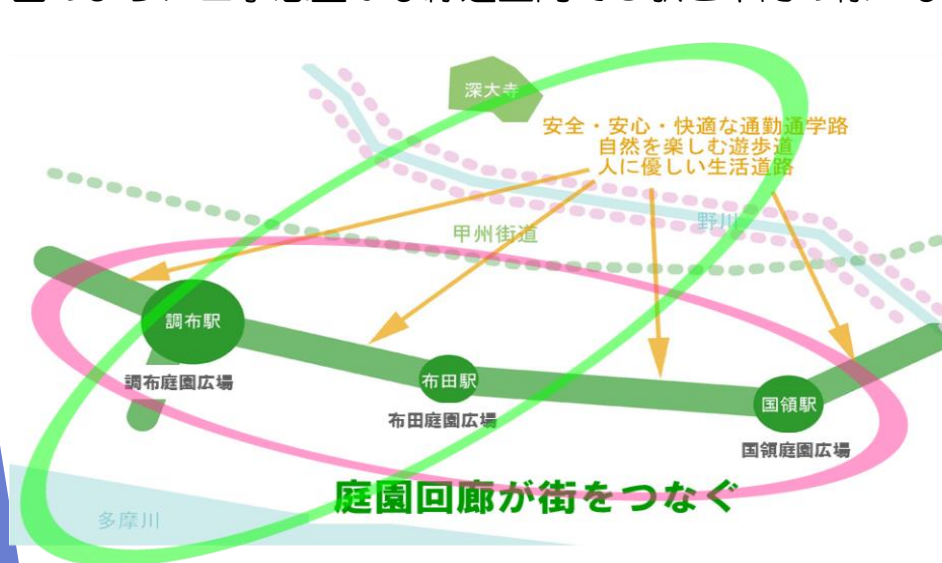
平成21年度

- ・ 中心市街地デザイン・コンセプトの策定

中心市街地デザイン・コンセプト

中心市街地デザイン・コンセプトは、京王線連続立体交差事業と一体となったまちづくりにより、新たに作られるものと既にあるものとを連携し、にぎわいと環境の調和した中心市街地を目指すために平成21年度に策定しました。

この中では、調布・布田・国領3駅の駅前広場を新たなにぎわいを創造する庭園広場とし、鉄道敷地を庭園のように四季感豊かな緑道空間で3駅と市内の様々な資源を結ぶ庭園通りと位置付けています。



(出典: 調布市中心市街地活性化プラン)

メイン
コンセプト

「にぎわい 庭園 ちょうふ」

～まちには にぎわいあふれる みんなのにわ～



サブ
コンセプト

庭園広場

(調布・布田・国領庭園広場)

まちの顔である駅前広場に新たな賑わいを創造する。
「庭園の中の駅前広場」は環境との調和を目指す。



サブ
コンセプト

庭園通り

庭園のように四季感豊かな緑道空間で3つの駅と市内の自然をつなぐ

平成23年度

- ・ 調布・布田・国領駅前広場等検討報告会の実施
- ・ 鉄道敷地利用基本方針図（案）の公表

平成24年度

- ・ 民間活力導入調査の実施
- ・ 鉄道敷地利用基本方針図（変更案）の公表

平成26年度

- ・ 鉄道敷地利用計画図の公表
- ・ 都市計画マスタープランの改定

平成27年度

- ・ 鉄道敷地近隣の商店会・自治会等との意見交換会の実施
- ・ 鉄道敷地ミーティングの実施
- ・ 鉄道敷地整備計画の概要図公表、**鉄道敷地整備計画の策定**
- ・ 設計・用地取得

「鉄道敷地整備計画」とは？

鉄道敷地の整備を10年間と長期にわたって段階的に整備を進めていくことから、全体が統一のとれた整備となるために、今までの検討を踏まえ、整備における基本的な考え方を示したもの

鉄道敷地整備計画



平成28年3月
調布市

平成28年度

- 用地取得
- 自転車駐車場等設計・整備工事
(布田駅東側、国領駅東側、相模原線)
- 障害者福祉施設整備 (国領駅東側端部) / 防災倉庫整備 (相模原線端部)

平成29年度

- 用地取得
- 自転車駐車場等設計・整備工事予定 (調布駅西側・調布駅東側)
- 緑道の検討、都市公園設計 (水木ゾーン・映画ゾーン)
- 鉄道敷地

平成30年度
以降～

- 用地取得、設計、整備工事予定

布田駅東側駐輪場



障害者福祉施設



防災倉庫



調布駅東側駐輪場

